

株式会社サテライトオフィス

サテライトオフィス 中国国内からのクラウド利用VPNサービス by チャイナモバイル



株式会社サテライトオフィス
2021年10月1日

中国進出企業が抱えるクラウドサービス利用時の課題

中国進出前

中国拠点と日本拠点のネットワークをどのように構築したらよいかわからない

中国進出後

中国拠点と日本拠点の通信速度・品質が悪い

中国拠点や中国から、日本で利用しているクラウド（AWS, Google Workspace、旧GSuite）にアクセスできない

中国への出張者が日本と同じ環境にアクセスできるようにしたい



中国国際通信規制について

中国との国境を越えた接続には通信事業者経由での接続が必須となります

中国からGoogle CloudやGoogle Workspaceへの接続は、中国政府から認可を受けているチャイナモバイルをご検討ください

国境を越えたビジネス問題への違反

MIITの承認なしに、セルフビルドまたはリース回線（VPNを含む）を介した国境を越えたビジネス活動を確立またはリースしてはなりません。

2017年 中国工業和信息化部（MIIT）

MIITの承認を受けているチャイナモバイルの子会社として、中国のコンプライアンスに沿った国際通信サービスをご提案します



*出典：インターネットアクセスサービスの違法使用の排除に焦点を当てた新しい規制要件（MIITレター[2017] No. 32）
中国工業和信息化部（MIIT） 2017年1月22日

課題へのソリューション

AAS (SSL-VPN)

SD-WAN

クラウドコネクト

	AAS(SSL-VPN)	SD-WAN	クラウドコネクト	クラウドコネクト+ MPLS (IPVPN)	国際専用線
主なクラウドサービス	Google Cloud, Google Workspace, AWS, Azure	Google Cloud, Google Workspace, AWS, Azure	Google Cloud, AWS, Azure	Google Cloud, AWS, Azure	—
想定利用シーン	個別端末と クラウドの接続	複数拠点と クラウドの接続	拠点⇄クラウド、 クラウド⇄クラウド を1対1で接続	複数拠点と クラウドの接続	複数拠点と クラウドの接続
ネットワーク品質	中 インターネット経由	中 インターネット経由	高 完全な閉域網	高 完全な閉域網	高 完全な閉域網 端から端まで専用線
納期	最短1営業日	14営業日	クラウド間：最短8営業日 拠点・クラウド間： 専用線の納期に依存	専用線の納期に依存	専用線の納期に依存

AAS (SSL-VPN)

本章は、AAS(SSL-VPN)サービスについての説明をいたします。

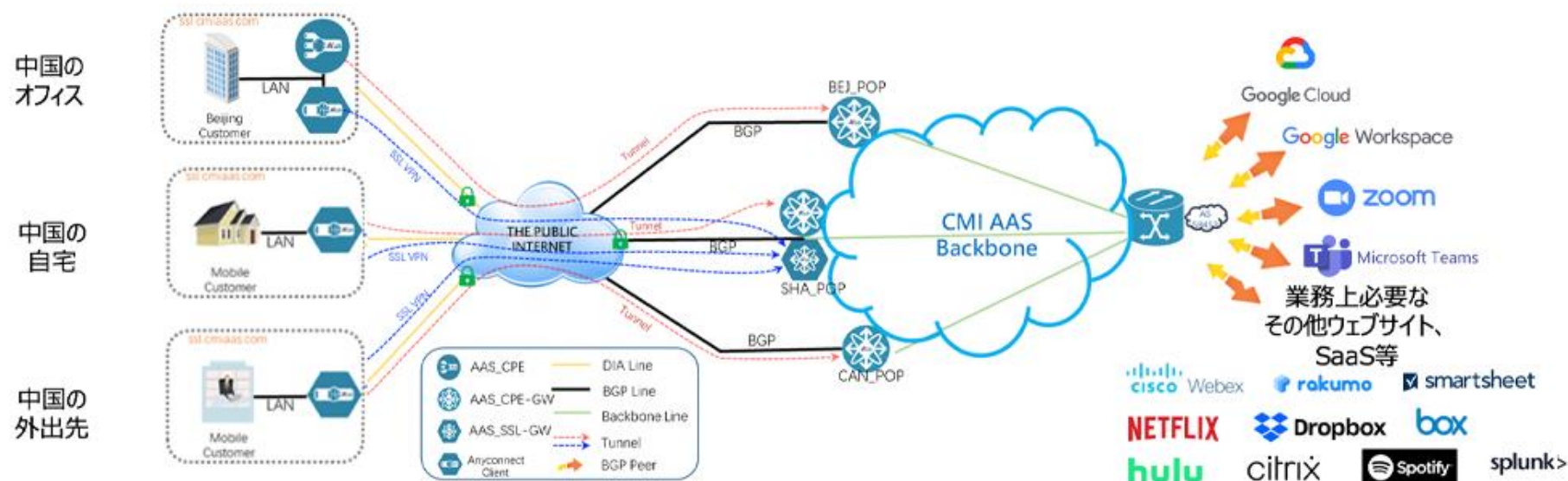


AAS (SSL-VPN)

中国にあるパソコンや携帯から日本にあるウェブサイトやSaaS、クラウドサービスへのアクセスを可能

中国にある端末にCisco AnyConnect（無料のVPNソフトウェア）をダウンロードしていただくことで、中国の外出先や滞在先から、予め指定した業務上必要なウェブサイトやSaaSへのアクセスが可能に

日中間の越境部分についてはCMI プライベートネットワークを利用しているため、低遅延・低パケットロス・高品質な接続を保証（Google Workspace、GCPへの接続も可能）



AAS (SSL-VPN) の特徴

業務用に特化

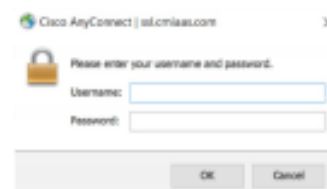
事前に、業務に必要な高速化・安定化したいSaaSやウェブサイトをご指定いただきます。

※弊社にはAAS対象となるサイトの一覧がございます。リスト内にないサイトに関しては審査の上、随時追加可能です。

※AAS対象外となるサイト（例えばFacebook、LINE、YouTube等）もございますので、事前にご相談ください。

外出先での利用もOK

Cisco AnyConnect（無料ソフトウェア）を端末にインストールして、ログインいただくため、PC、スマートフォン等からどこでもアクセス可能です。



通信の高速・安定化

指定いただいたウェブサイトは、**AASの最寄りのゲートウェイからVPNトンネルを通るため、通常のインターネットよりも高速なアクセスが可能**となります。

指定がないウェブサイトはそのまま通常のインターネットを経由します。

AAS (SSL-VPN) の導入事例

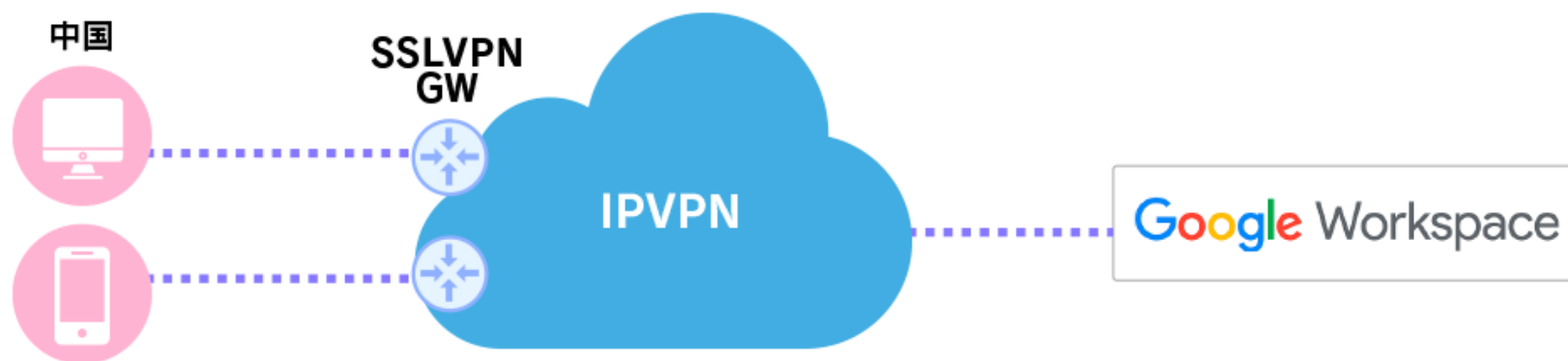
AASの導入により、日本の製造業の中国拠点にてGoogle Workspaceの利用を実現

お客様概要

日本の製造業。
中国に工場があり、中国でもGoogle Workspaceの利用を要望していたため、
AAS (SSL-VPN) を導入

AAS (SSL-VPN) 導入後

アメリカ企業の中国拠点のユーザーがGoogle Workspaceを利用可能に



SD-WAN

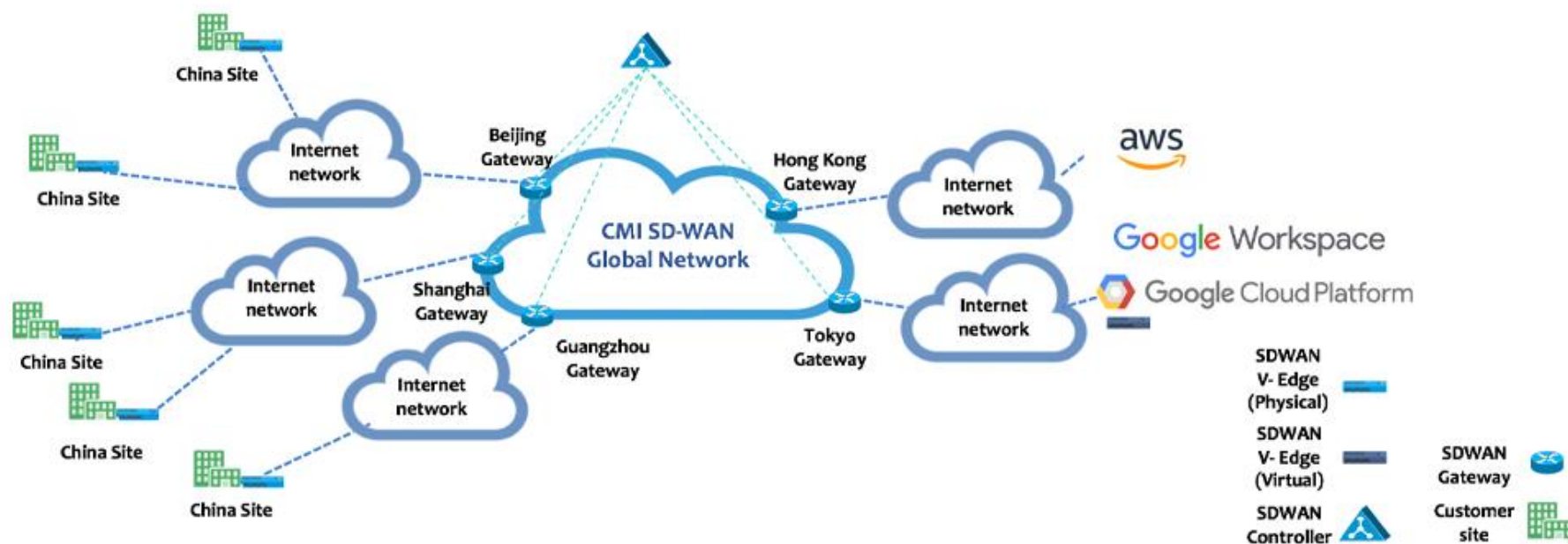
本章は、SD-WANサービスに関する説明をいたします。



SD-WAN

SD-WANを利用することで、中国からAWSや、Google Workspace・GCPへの接続が可能に

中国にある端末にCisco AnyConnect（無料のVPNソフトウェア）をダウンロードしていただくことで、中国の外出先や滞在先から、予め指定した業務上必要なウェブサイトやSaaSへのアクセスが可能に

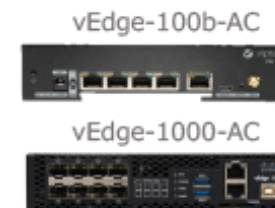


SD-WANの特徴

ゼロタッチ プロビジョニング

お客様側でCPEの設定は不要。PCをCPEに接続いただければ、弊社のエンジニアがリモートで設定いたします。

※拠点にIT担当が不在で、PCとCPEの接続も難しい場合には、現地にスタッフを派遣して全て実施することも可能です。



ラストワンマイル はインターネット回線

拠点からSD-WANゲートウェイまではインターネット回線を利用するため、専用線よりも費用を抑えることができます。既存のインターネット回線をご利用いただくことも、新規のインターネット回線をご利用いただくこともできます。更なる安定性やスピードを求める場合には専用線の提案も可能です。

SD-WAN ゲートウェイ間のSLA

SD-WANゲートウェイ間にはSLAがあり、万一SLAの基準に満たない場合は、お客様に申請いただくことで、所定額の返金も可能です。

クラウドコネクト

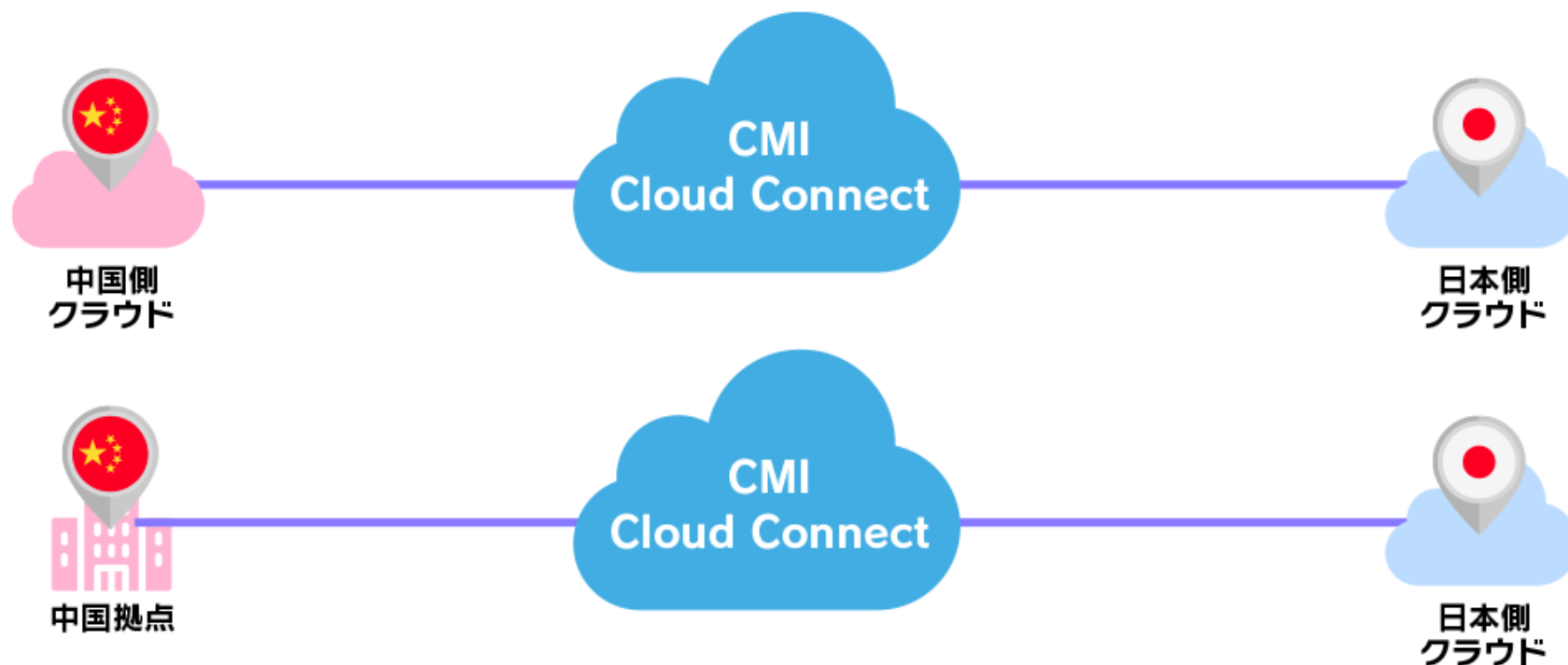
本章は、クラウドコネクトサービスに関する説明をいたします。



クラウドコネクト

中国国内のクラウドとお客様の拠点、東京のクラウド間を1:1の閉域網にて接続

チャイナモバイルはGoogle CloudのPartner Interconnectをサポートしており、中国国内のクラウドまたはお客様の拠点と、東京や香港のGoogle Cloudの間を閉域網にて接続可能です

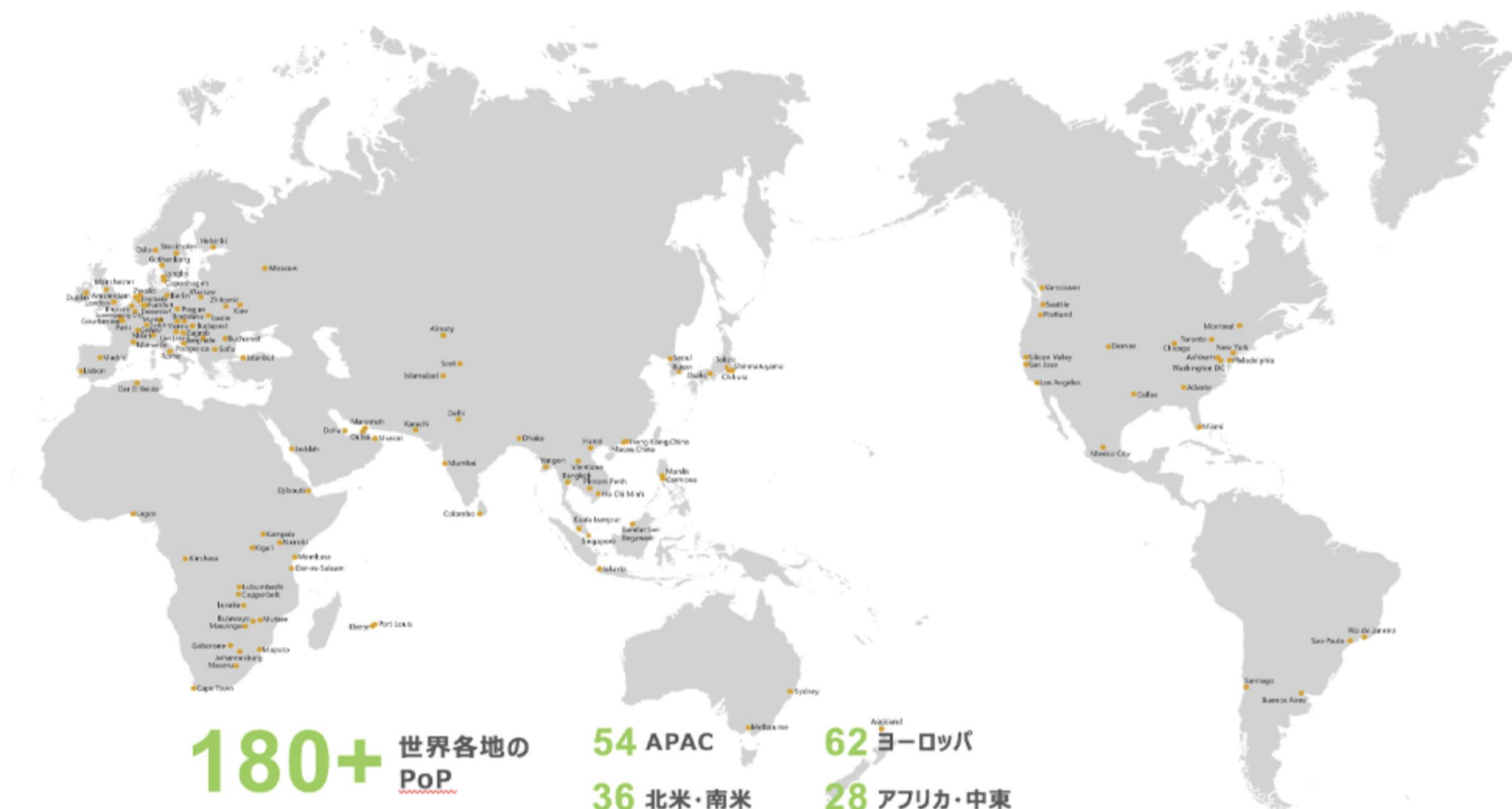


中国と日本にあるクラウドコネクトPOP

日本および中国にクラウドコネクトPoPを設置しているため、ご要望に応じて迅速に中国のクラウドと東京のクラウドを接続可能



クラウドコネクトPOP



クラウドコネク트의導入事例

中国の製造業のお客様で深センで他社のクラウドを利用しており、香港ではGoogle Cloudを利用していました。クラウド間を接続することで、中国からGoogle Cloudへのアクセスが可能になりました。

お客様概要

深センで利用している他社クラウドと、香港のGCP間でのデータ連携を必要としていた。（他社クラウド-GCP）技術要件：10Mb

データ連携前

深センの他社クラウドのデータとGCP香港のデータの連携が実現



その他

本章は、その他に関する説明をいたします。



チャイナモバイル海外オフィス

37 Footprints
Worldwide



APAC

China (4) | Singapore | Malaysia |
Thailand | Sri Lanka |
Bangladesh | Japan | Korea |
Australia | Indonesia |
Philippines | India | Vietnam |
Cambodia | Laos | Myanmar



Europe

U.K. | Germany | France | Russia |
Kazakhstan | Luxembourg |
The Netherlands | Spain | Italy



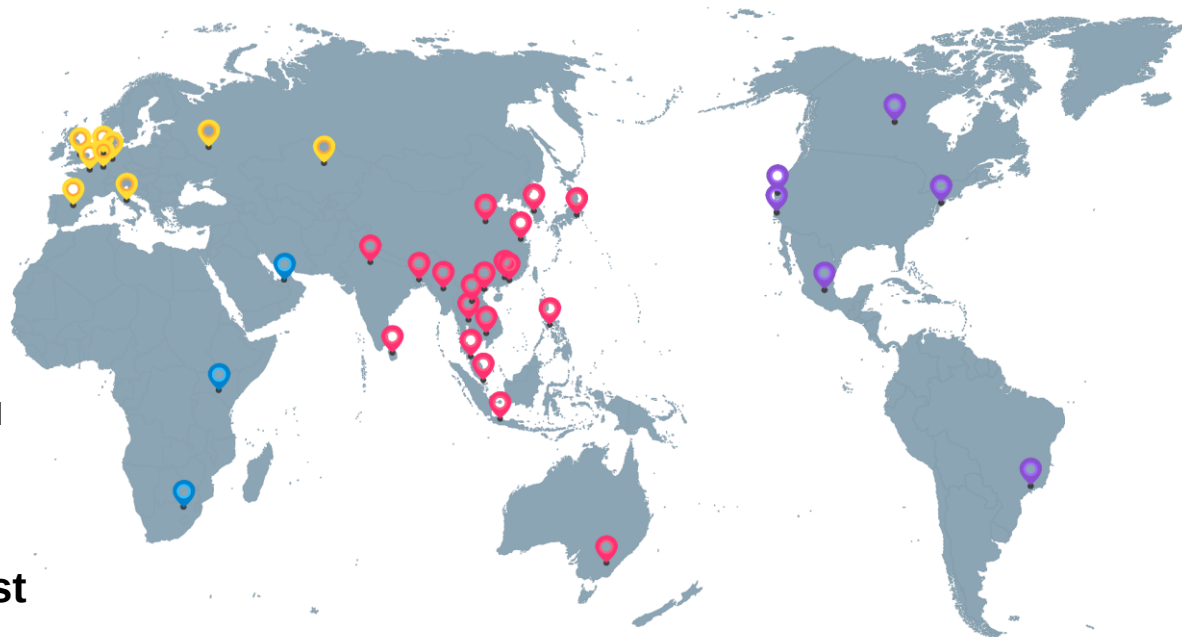
Africa and the Middle East

Kenya | South Africa | U.A.E.

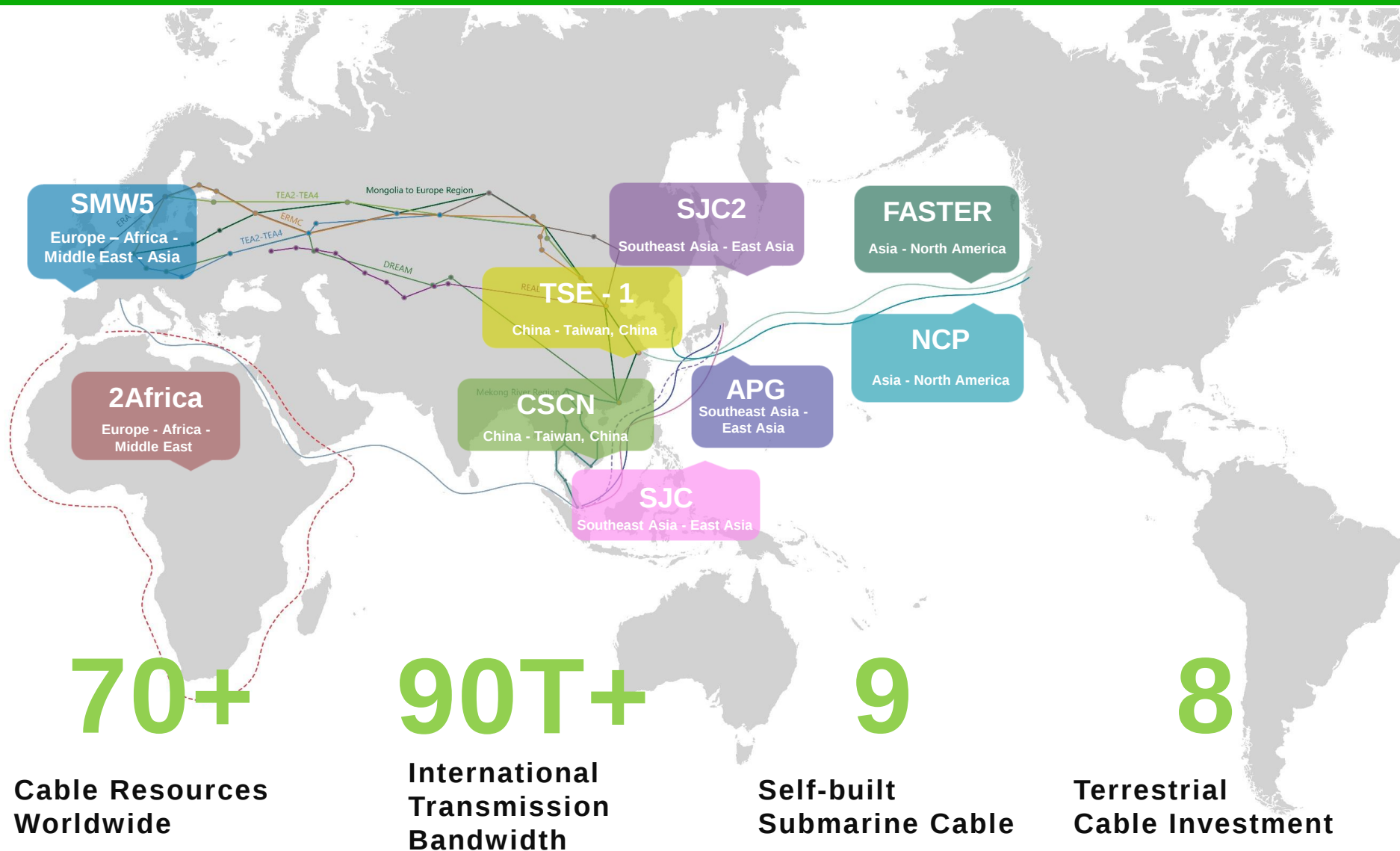


Americas

U.S. (3) | Canada | Brazil | Mexico



世界に広がるチャイナモバイルのネットワーク

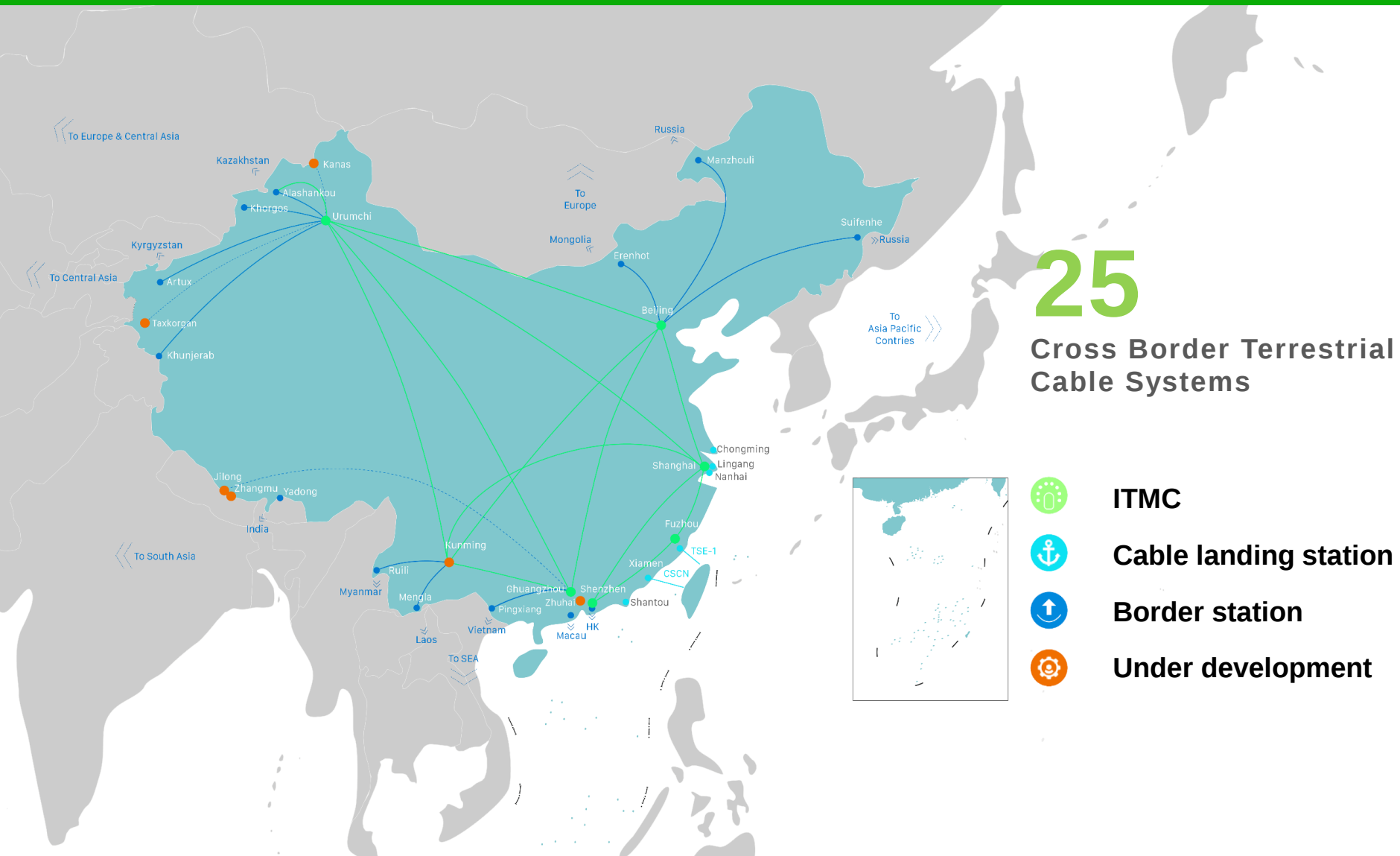


180+ PoPs
Worldwide

36 In Americas

28 In Africa and the Middle East

チャイナモバイル社のネットワークゲートウェイ



チャイナモバイル社のローカルリング



4 Local Rings intelligently connected

- Hong Kong Local Ring
- Japan Local Ring
- Singapore Local Ring
- Europe Local Ring

have been established with total bandwidth of **30T**

サテライトオフィスのご紹介

本章は、サテライトオフィスのご紹介に関する説明をいたします。



サテライトオフィスのご紹介

会社概要

社 名	株式会社サテライトオフィス
設 立	1998年7月
資本金	70,000,000円
代表者	代表取締役社長 原口 豊
社員数	140名（海外子会社含む）
所在地	〒135-0016 東京都江東区東陽4-3-1 東陽町信栄ビル4F (旧) 〒135-0016 東京都江東区東陽4-10-4 東陽町SHビル5F
連絡先	TEL : 050-5835-0396（代表）／ FAX : 050-6861-2893 E-Mail : contact-info@sateraito.co.jp
概 要	サテライト環境で企業様をビジネス支援するサービスを展開しています。Google社@Google Workspace、マイクロソフト社@M365、LINE WORKS、Dropbox Business、Facebook社@Workplace by Facebook などのクラウドコンピューティングに特化し、SaaS型サービスのビジネス支援を展開しております。また、オフショア拠点として、ベトナムに、現地100%子会社（サテライトオフィス・ベトナム）を設立し、オフショア開発の業務を推進！ロボット・IoTビジネスも拡大中です。
関連会社	株式会社ネクストセット（100%子会社） 株式会社サテライトオフィス・ベトナム（100%子会社） 株式会社フロンティアポート（100%子会社）

Google Workspace



Google Cloud
Partner



Google for Education
Partner

- ★Google Workspace 公式パートナー
- ★Google for Education 公式パートナー
- ★LINE WORKS プラチナパートナー

<http://www.sateraito.jp/>

なぜサテライトオフィスなのか？

サテライトオフィスが提供するソリューションのメリットは何か説明させていただきます。

50000社以上の導入実績によるノウハウ提供

50000社（中小規模～大規模）以上の導入支援によるGoogle Workspaceの情報が豊富です。新しい機能や新しい技術に関しても、導入済みのお客様とのコミュニケーションによりいち早く解決して行きます。また、50000社様の要望の多いものから拡張アプリケーションとしてリリースして行きます。

Google Workspace ビジネステンプレート+アドオンアプリケーションの提供

多くのビジネステンプレートをご用意しております。今までのグループウェアの様な、テンプレートも用意しております。また、Google Workspace内では実現できない部分は、拡張アプリケーションとして、API + Google App Engine などを利用する事で、今後も実現して行きます。是非、ご要望をください！

Google App Engine や APIによる開発（カスタマイズ）ソリューション

弊社Google App Engineフレームワークによるシステム開発が可能です。またAPIを利用した社内システムとの連携ソリューションも有効的です！今後もGoogle App EngineやAPI技術は、早い速度で拡張していきます。サテライトオフィスでは、いち早く技術を習得し、ソリューションとして、提供して行きます。

弊社スペシャリストとのテレビ会議&オンサイトによるスピーディーなサポート体制

サテライトオフィスの一番の強みはサポートです。電話やテレビ会議や画面共有ソフトを利用し、とにかくスピーディーに解決して行きます。満足度高いサポートを提供していきますので、よろしくお願いいたします。



Sateraito ~ for your best solution



BayTech Systems,
The Finest Solution
Company



サテライト オフィス
Sateraito Office



Google for Education
Partner



Google Cloud
Partner

認定ソリューション開発パートナー

株式会社サテライトオフィス
〒135-0016
東京都江東区東陽4-3-1

東陽町信栄ビル4F
TEL : 050-5835-0396 (代表)
FAX : 050-6861-2893

E-Mail : contact-info@sateraito.co.jp